

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	多治見市立共栄小学校		
実 施 期 間	平成25年11月2日(土)		
実 施 概 要	① 保護者による読み聞かせ ② 家族参観 1・3・5年「道徳」 「思いやり」に関する価値項目について 2・4・6年「学活」 「たじみ子ども権利の日」に関わった内容について ③ 教育講演会 保護者が聴講「大人がかわれば、子どももかわる。」		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	352人	計 359人
	地域関係者	7人	
実 施 状 況	・各学級で保護者の代表の方が読み聞かせを行った。 ・保護者参観日として公開。 当日は「ひびきあいの日」の取組として、道徳と学級活動の授業を行った。 道徳では、人権に関する価値項目で授業を実施。 学級活動では、「たじみ子ども権利の日」に関して話し合いを行った。 ・教育講演会は保護者向けとして企画した。 (教育講演会はPTAの行事として実施し、PTAからの啓発もしていただいた。)		
成果及び課題	・読み聞かせは、特に父親に行っていただけのように、PTAの方から働きかけた。 ・授業参観ということで、保護者の参加率は大変よい。学校での児童の様子や教科授業以外の授業を参観していただくことができた。 ・人権や思いやりについて学ぶ授業を仕組むことで、保護者にも啓発になった。 ・講演会では、講師が事前に保護者へのアンケートを実施し、保護者の意識や困り感などを把握され、そのことをもとに講演をしていただいた。そのため、保護者も興味深く、高い意識で聴講することができた。感想をみても、「少し考え方や接し方を変えるだけで子どもの意識が随分違うことが分かった。」、「具体的な接し方が分かった。」、という感想が多くあった。		